

平成20年2月12日  
中部経済産業局

## 『中部IT経営力大賞』の各賞受賞者の決定

中部IT経営応援隊では、『中部IT経営力大賞』の各賞受賞者を決定しました。

1. 中部経済産業局では、中部地域（愛知、岐阜、三重、富山、石川）の中小企業者に対して、IT（情報技術）を利活用した経営革新や生産性向上を図る「IT経営」の実践を支援する「中部IT経営応援隊事業」を実施しております。（平成19年度委託先：財団法人ソフトピアジャパン）
2. このたび、中部IT経営応援隊事業の一環として、中小企業のIT経営実践の模範と認められる企業を選定し、表彰する『中部IT経営力大賞』を創設しました。中部IT経営力大賞選考委員会（委員長：飯島泰裕 金沢大学経済学部 准教授）において書類審査し、中部IT経営力大賞 1社ほか各賞19社を選定し、表彰することとしましたので、お知らせします。
3. 表彰式は、2月15日（金）ミッドランドスクエア（名古屋市中村区名駅4-7-1）で開催の“「一日IT経営応援隊」情報化サミット2008”で行うこととしております。（別添2）  
\*表彰式は13:30～14:10 ミッドランドスクエア5階ミッドランドホールです。当日は取材が可能です。
4. 今回の荣誉に輝かれた各社のIT経営実践の取り組みを先例として、ITの利活用による経営革新に当地域の中小企業が積極的に取り組まれることを期待しています。
5. 本資料の構成  
(1) 別紙1：『中部IT経営力大賞』受賞者一覧表  
(2) 別紙2：「一日IT経営応援隊」情報化サミット2008の開催概要（パンフレット）  
(3) 別紙3：（参考資料）『中小企業IT経営力大賞』（主催：経済産業省）受賞者一覧表

<本資料のお問い合わせ先>  
中部経済産業局 地域経済部 情報政策課  
担当：近藤、松田 電話：052-951-0560

## 別紙 1

## 『中部IT経営力大賞』受賞者一覧表

## 1. 大賞 1件

| 会社名   | 評価概要   |
|---|--|
| ラブリーQueen株式会社<br><br>代表取締役社長 井上 武<br>所在地 岐阜県岐阜市<br>業種 製造業<br>(衣服・その他の繊維製品製造業) | 全国600店舗で専属のファッションアドバイザーが顧客ニーズ情報を携帯から現場入力し、省力化・迅速化を図り、製品企画から販売までを一貫して行なう新しいビジネスモデル。更にWeb会議も前日の売上結果が資料となることで経営判断も早く、同業他社との差別化などが、総合的に優れたIT経営を実現し、かつ、他の中小企業のIT経営を取り組む際の参考となる企業として高く評価された。 |

## 2. 優秀賞 7件

| 会社名  | 評価概要  |
|--|---|
| 株式会社アンスコ<br><br>代表取締役社長 安藤 秀文<br>所在地 愛知県名古屋<br>業種 精密ねじ製造業                    | 経営改革プロジェクトチームを発足させ、全社の改革改善活動を4つのサブプロジェクトで構成し実践。特にITを活用し社内体制のシンプル化や全社研修旅行の実施などによる経営の見える化は、他社にない取り組みであり、優れたIT経営を実現し、かつ、経営やIT導入などにおいて特徴的なIT経営を実践する企業として評価された。  |
| 池田工業株式会社<br><br>代表取締役社長 池田 裕幸<br>所在地 愛知県刈谷市<br>業種 製造業(自動車部品)                 | 下請体質脱却を目指して、生産管理業務の効率化、材料在庫・工程内在庫・製品在庫の削減、実績原価の把握による原価低減にITを活用し実施。更に社員への改善活動体験社員研修への参加など職場の活性化とモラル向上に努めたことが、優れたIT経営を実現し、かつ、経営やIT導入などにおいて特徴的なIT経営を実践する企業として評価された。  |
| 中京陸運株式会社<br><br>代表取締役 鷹見 正彦<br>所在地 愛知県名古屋<br>業種 貨物自動車運送事業 倉庫業<br>産業廃棄物収集運搬業等 | 原油の高騰・環境への対応による輸送コスト増大により、効率的な業務運営、コストの削減等が大きな経営課題。この課題解決に向け、ITを活用し、取引先からの依頼をEDIシステムから物流業務総合管理システム、更に運転手のGPS携帯へつなぐことにより、事務所、運転手、協力会社、取引先へ運行状況の見える化や事務処理の短縮化など同業他者にはないシステム構築、サービスの提供などが、優れたIT経営を実現し、かつ、経営やIT導入などにおいて特徴的なIT経営を実践する企業として評価された。 |
| 株式会社デリカサイト<br><br>代表取締役社長 堀 富士夫<br>所在地 岐阜県大垣市<br>業種 惣菜、寿司、米飯等の調理・小売販売        | 惣菜、弁当の調理・販売を行うことにより地元素材、安心・安全、健康志向にこだわり続けながら、ITを活用することにより、栄養価が計算された弁当販売及び地域福祉支援システムの構築という販売戦略や消費者からの苦情処理などを社員と情報共有・意見交換し、経営の見える化などが、優れたIT経営を実現し、かつ、経営やIT導入などにおいて特徴的なIT経営を実践する企業として評価された。  |

|  |   |
|--|---|
| <p>鍋屋バイテック株式会社</p> <p>取締役社長 金田 光夫</p> <p>所在地 岐阜県関市</p> <p>業種 製造業</p>                             | <p>1日2,000件、約40,000品種にも及ぶ他社に例のない多品種微量生産体制。更にリードタイムの大幅な削減、受注の入力業務の大幅低減、新たな販路開拓、在庫量削減、ペーパーレス化の実現、顧客情報の一元化にITを活用するなど、優れたIT経営を実現し、かつ、経営やIT導入などにおいて特徴的なIT経営を実践する企業として評価された。</p>                                |
| <p>株式会社レスター</p> <p>代表取締役社長 清水 康次</p> <p>所在地 富山県高岡市</p> <p>業種 オーダーメイドTシャツ、トレーナー、 Poloシャツの製造販売</p> | <p>海外の安価な製品の台頭による低価格化が、経営上の大きな課題。これらを克服するためネットを活用し、1枚でも受注に応じるオーダーメイドシャツの直接販売に加え、自社工場内での縫製により経費の削減と依頼者への迅速な対応。更に製造状況、ユーザーからの苦情等の経営者・社員による情報共有化などが、優れたIT経営を実現し、かつ、経営やIT導入などにおいて特徴的なIT経営を実践する企業として評価された。</p> |
| <p>谷田合金株式会社</p> <p>代表取締役社長 谷田 由治</p> <p>所在地 石川県金沢市</p> <p>業種 アルミ・マグネ鋳物製造と機械加工</p>                | <p>ITを活用し、多品種・少量注文のアルミ・マグネの試作品等を精密鋳造・熱処理・機械加工まで一貫生産し、短納期で対応。また、社員全員の情報共有、不良履歴などの社内システムを構築していることが、優れたIT経営を実現し、かつ、経営やIT導入などにおいて特徴的なIT経営を実践する企業として評価された。</p>   |

## 3. 奨励賞 12件

| 会社名  | 評価概要  |
|--|---|
| 株式会社アクト<br><br>代表取締役社長 安藤 英世<br>所在地 愛知県名古屋市<br>業種 建設業、什器製造業            | 低価格化の進展で利益が減少し、コスト削減が大きな課題。そのためITを活用し、業務の標準化・効率化、作業工数の把握により原価管理の徹底を図り、月次決算の早期把握、帳票類の発行作業の軽減などの点が評価された。  |
| 株式会社蒲郡製作所<br><br>代表取締役 伊藤 智啓<br>所在地 愛知県蒲郡市<br>業種 精密機械器具部品製造業           | 多品種少量の精密部品加工、試作品加工等を手掛けているものの、自動車産業などの海外現地生産化に伴う仕事量の減少で赤字転落。そのため、ITを活用し高付加価値製品に特化し「下請け体質」からの脱却を目指し、インターネットによるニーズの掘り起こし、基幹システムの見直し、技術情報の電子化・共有化を図る点が評価された。 |
| ナカシャクリエイテブ株式会社<br><br>代表取締役社長 河合 保<br>所在地 愛知県名古屋市<br>業種 情報処理サービス       | 社内での重複処理、帳票類の多さなどもあり、経営データ統合・スピード化など業務効率化が課題。このため、ITを活用し全社的な経営情報の共有化、経営の見える化などを、社長自らが取り組んでいる点が評価された。  |
| 名古屋フィルター販売株式会社<br><br>代表取締役社長 金子 由典<br>所在地 愛知県名古屋市<br>業種 産業用資材卸販売      | メーカー再編成で協力体制が希薄となり、自活のためのマーケティング戦略の確立、提案型営業への転換、営業利益改善による資金確保等が経営上の課題。これらの課題解決に向け、ITを活用し、戦略の実践、社員からの提案など一定の成果がある点が評価された。                                  |
| 大塚衣料株式会社<br><br>代表取締役 大塚 友章<br>所在地 岐阜県岐阜市<br>業種 衣料品の卸売り                | ネットを活用することにより、全国24時間365日、直接受注が可能となり、不要在庫を持つ必要がないことから、誤入力などの人為的ミスもなくなった。IT活用による消費者への販売は、マーケットの動向を直接把握することができ、生産の効率化を生むなどの効果が大きい点が評価された。                    |
| 株式会社長太屋<br><br>代表取締役社長 濱口 孝仁<br>所在地 三重県志摩市<br>業種 食肉卸、小売り。松阪牛、三重県産和牛の生産 | 食料品に対する安心・安全性への問題が消費者の大きな関心事となっており、同社ではITを活用してトレーサビリティの構築、ネットショップによる消費者への直販などに取り組む点が評価された。  |
| 株式会社宮崎本店<br><br>代表取締役社長 宮崎 由至<br>所在地 三重県四日市市<br>業種 酒類製造業               | 日本酒醸造という分野へITを活用し、事務・営業職へのPC配布による情報共有とペーパーレス化等の推進、HPやインターネットによる消費者への直販、メルマガによる積極的な商品PRなどの点が評価された。   |

|   |  |
|---|--|
| <p>コンチネンタル株式会社</p> <p>代表取締役社長 岡田 幸雄<br/>所在地 富山県富山市<br/>業種 板金加工業</p>                                 | <p>国内ユーザーから少量・多品種・短納期を要求されており、生産効率及び品質の向上、製品付加価値向上、基幹業務プロセス効率化が課題。これらの課題解決のため、CAD/CAM、仮想試作シミュレーションなどの導入、ITを活用し受発注管理～出荷管理の基幹業務の構築及び全社で5S活動を推進し、他社との差別化を図る点が評価された。</p>                               |
| <p>第一交易株式会社</p> <p>代表取締役社長 西能 徹<br/>所在地 富山県南砺市<br/>業種 建設業(内装、外装工事等)、<br/>土木資材製造販売、建築資材<br/>販売施工</p> | <p>公共工事の減少等で厳しい状況下にあるものの、ITを活用し、拠点毎に設置していたPCをIP網で結ぶオリジナルの販売管理、工事管理システムを導入。その結果、大幅な管理工数削減、社員の利益管理主義への徹底、情報共有などの効果が出ている点が評価された。</p>  |
| <p>能登印刷株式会社</p> <p>代表取締役 能登 隆市<br/>所在地 石川県金沢市<br/>業種 印刷業</p>  | <p>コストダウンと合理化、競合優位を展開する顧客への新しいアプローチが経営の課題。こうした課題解決に向け、受注データを製作、印刷、後加工へ一元集約・管理するため、ITを活用して社内プロセスの構築、役割、ルールの明確化を行い、一連システム化に導き様々な情報のソリューションを実現した点が評価された。</p>  |
| <p>馬場化学工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 馬場 貢<br/>所在地 石川県金沢市<br/>業種 プラスチック製品販売業</p>                             | <p>原料の高騰、価格競争による得意先からの値下げ要求の外、食品の安心・安全が求められており、厳しい状況。これらに対応するため、全社的な情報共有と部署を越えたコミュニケーションの拡大及び販売単価・製造原価・納期の管理強化を経営課題とし、ITの活用により、生産管理システムの自社開発、トレーサビリティの実施、製品クレーム情報の共有化と問題解決への提案・品質向上などの点が評価された。</p> |
| <p>株式会社本螺子製作所</p> <p>代表取締役社長 本 裕一<br/>所在地 石川県能美市<br/>業種 金属切削加工業</p>                                 | <p>ユーザーの海外移転に伴い多品種少量化対応を迫られたため、組織の柔軟性を持たせながら6項目の経営課題を掲げた。これらの課題解決のため、ITの導入・活用を3フェーズで区切り段階ごとに実施。その結果、取扱品目で2,000種から8,000種へ拡大し、量産品と多品種少量品の比率逆転となり、経営課題を克服した点が評価された。</p>                               |

## タイムテーブル

|           |        |                    |       |       |              |            |       |               |
|-----------|--------|--------------------|-------|-------|--------------|------------|-------|---------------|
|           | 10:00  | 11:00              | 12:00 | 13:00 | 14:00        | 15:00      | 16:00 | 17:00         |
| ミッドランドホール | オープニング | 基調講演               | 鼎談    | 昼食休憩  | 中部IT経営力大賞表彰式 | IT経営実践事例発表 |       | 17:15~<br>交流会 |
| 会議室A      |        | ITソリューション展示        |       |       |              |            |       |               |
| 会議室B      |        | ITソリューションプレゼンテーション |       |       |              |            |       |               |

▶ **会場へのアクセス** ミッドランドスクエア (名古屋市中村区名駅4-7-1) <http://www.midland-square.jp/>



### ミッドランドスクエア

交流会会場  
キャッスルプラザ (17:15~)

#### 電車でお越しの方

JR名古屋駅  
桜通口 徒歩約5分  
名鉄名古屋駅  
中央改札口 徒歩約3分  
近鉄名古屋駅  
正面改札口 徒歩約3分  
地下鉄名古屋駅  
東山線南改札口 徒歩約1分



#### 自動車でお越しの方

名古屋高速都心環状線  
錦橋出口より約10分  
※駐車場は有料です。

**参加申込方法** URL <http://www.c-ouantai.com/modules/eguide/event.php?eid=18>  
上記URLのお申込サイトに必要事項をご入力の上、ご送信下さい。  
また、下記申込用紙に必要事項をご記入の上、E-mailまたはFAXにてお申込ください。

## セミナー参加申込書 E-mail: [itad@softopia.or.jp](mailto:itad@softopia.or.jp) FAX: 0584-77-1107

<E-mail またはFAXでお申し込みください> お問い合わせ先 中部 IT 経営応援隊事務局 (財団法人ソフピアジャパン) TEL: 0584-77-1177

|                                       |   |                                       |        |                                       |  |
|---------------------------------------|---|---------------------------------------|--------|---------------------------------------|--|
| 貴社名                                   |   |                                       |        | 業種                                    |  |
| ご連絡先                                  | 〒 _____                                     |                                       |        |                                       |  |
|                                       | [TEL] ( _____ ) _____ [FAX] ( _____ ) _____ |                                       |        |                                       |  |
| 参加者                                   | 御芳名   |                                       | 御芳名    |                                       |  |
|                                       | 部署  |                                       | 部署     |                                       |  |
|                                       | 役職  |                                       | 役職     |                                       |  |
|                                       | E-mail                                      | @ _____                               | E-mail | @ _____                               |  |
| ITC資格番号 (該当者のみ)                       |   |                                       |        |                                       |  |
| 参加を希望される内容について、□にチェックをお願いします。         |   |                                       |        |                                       |  |
| <input type="checkbox"/> 基調講演         |   | <input type="checkbox"/> 鼎談(ていだん)     |        | <input type="checkbox"/> 中部IT経営力大賞表彰式 |  |
| <input type="checkbox"/> ITソリューション展示  |   | <input type="checkbox"/> ITプレゼンテーション① |        | <input type="checkbox"/> ITプレゼンテーション② |  |
| <input type="checkbox"/> ITプレゼンテーション③ |   | <input type="checkbox"/> ITプレゼンテーション④ |        | <input type="checkbox"/> ITプレゼンテーション⑤ |  |
|                                       |   |                                       |        | <input type="checkbox"/> 交流会          |  |

### 【個人情報の取り扱いについて】

当財団では、公益法人として個人情報保護の重要性を認識し、個人を特定できる情報の取り扱いに関しましてその重要性を十分認識した上で、外部への不正流出、紛失、改ざん等が無いよう、個人情報保護の推進、徹底に努めております。利用目的といたしましては、当財団から電子メールによる情報提供の他に、各種セミナー開催等のご案内配達業務にて利用させていただきます。

ITコーディネータ  
知識ポイント対象



一日IT経営応援隊

参加無料

# 情報化サミット2008

## —ビジネスとITの戦略的融合と創造—

日時 2008.2.15 (Fri) 10:00~17:00

場所 ミッドランドスクエア5階 ミッドランドホール ほか

中部IT経営応援隊は、中部地域における中小企業のIT経営を普及促進させるために、平成19年度様々な事業を展開して参りました。このたび、その集大成として「一日IT経営応援隊」情報化サミット2008を開催し、IT経営実践に関するセミナーを開催するとともに、優れた実践事例の発表、IT経営応援隊サポーター企業による最新ソリューションの紹介などを行います。

### ■ 基調講演 (10:15~11:15)

テーマ: **持続的な成長を実現する経営戦略とIT戦略**

講師: ○アクセンチュア株式会社 代表取締役社長兼 通信・ハイテク本部統括本部長 **程 近智氏**

### ■ 鼎談 (11:30~12:30)

テーマ: **中小企業のIT経営戦略**  
~中小企業が成長し生き残るために何が必要か~

鼎談者: ○東成エレクトロビーム株式会社 代表取締役社長 **上野 保氏**  
○武蔵大学 経済学部 教授 **松島 桂樹氏**  
○経済産業省商務情報政策局情報化人材室 室長 **夏目 健夫氏**

### ■ 中部IT経営力大賞表彰式 (13:30~14:10)

### ■ IT経営実践事例発表 (14:20~16:30)

発表者: ○株式会社八幡ねじ 代表取締役社長 **鈴木 建吾氏**  
○株式会社レスター 代表取締役社長 **清水 康次氏**  
○エイベックス株式会社 代表取締役社長 **加藤 明彦氏**

### ■ ITソリューション展示

### ■ ITソリューションプレゼンテーション

### ■ 交流会 (17:15~18:30) スイートバレー推進協議会主催

主催: 中部経済産業局、中部IT経営応援隊  
共催: (株)名古屋ソフトウェアセンター、(株)三重ソフトウェアセンター、(株)富山県総合情報センター、(株)石川県IT総合人材育成センター  
(社)中部経営情報化協会、(財)ソフピアジャパン、スイートバレー推進協議会  
後援: 愛知県、岐阜県、三重県、富山県、石川県、名古屋市、(社)中部経済連合会、中部経済同友会、(独)中小企業基盤整備機構中部支部  
(予定) (財)あいち産業振興機構、愛知県中小企業団体中央会、愛知県商工会議所連合会、(財)岐阜県産業経済振興センター、岐阜県中小企業団体中央会、岐阜県商工会議所連合会、(財)三重県産業支援センター、三重県中小企業団体中央会、三重県商工会議所連合会、(財)富山県新世紀産業機構、富山県中小企業団体中央会、富山県商工会議所連合会、(財)石川県産業創出支援機構、石川県中小企業団体中央会、石川県商工会議所連合会、中小企業金融公庫名古屋支店、NPO法人ITC中部、NPO法人ITコーディネータ協会

## ■ 基調講演 (10:15~11:15)

### テーマ：持続的な成長を実現する経営戦略とIT戦略

世界の多極化が進展し、ますます競争が激しさを増す中、新たな戦略的発想や情報技術を、企業の持続的な成長にどのように活用すべきかを考察する。

講師：アクセンチュア株式会社 代表取締役社長兼 通信・ハイテク本部統括本部長 **程 近智 氏**



【略歴】  
1960年 神奈川県出身  
1982年 スタンフォード大学工学部卒業後 アクセンチュア入社  
1991年 コロンビア大学大学院でMBAを取得  
2000年 戦略グループ統括パートナー  
2003年 通信・ハイテク本部統括本部長  
2005年 代表取締役  
2006年 代表取締役社長就任

## ■ 鼎談 (11:30~12:30)

### テーマ：中小企業のIT経営戦略 ～中小企業が成長し生き残るために何が必要か～

中小企業を取り巻く厳しい経済情勢に対し、IT経営導入は本当に特効薬足りえるのか。産学官それぞれの分野で第一線に立つキーマンたちによる鼎談(三者対談)により、中小企業発展のための秘訣を探ります。

鼎談者：○東成エレクトロビーム株式会社 代表取締役社長 **上野 保 氏**  
○武蔵大学経済学部 教授 **松島 桂樹 氏**  
○経済産業省商務情報政策局情報化人材室 室長 **夏目 健夫 氏**



**上野 保 氏 略歴**  
1939年新潟県生まれ。1962年富士自動車(株)入社。1977年東成エレクトロビーム(株)設立し1979年に同社代表取締役社長に就任。2004年に早稲田大学ナノテクノロジー研究所客員教授、長岡技術科学大学客員教授(2007年3月まで)に就任するほか、内閣府「IT戦略本部」本部員や経済産業省「産業構造審議会」臨時委員など各種委員も務める。



**松島 桂樹 氏 略歴**  
1948年静岡県生まれ。1971年日本アイ・ビー・エム(株)入社。1995年岐阜経済大学経営学部助教授に就任。現在、武蔵大学経済学部教授、および岐阜経済大学経営学部客員教授。代表的な著書に「IT投資マネジメントの発展 IT投資の最大化を目指して」(白桃書房、2007年)などがある。



**夏目 健夫 氏 略歴**  
1959年長野県生まれ。1986年通商産業省(当時)に入省。その後、通商産業省の産業政策局、通商政策局、環境立地局、生活産業局、製造産業局、工業技術院、原子力安全保安院の各部署、日本貿易振興会、新エネルギー産業技術総合開発機構、財団法人製品輸入促進協会ワシントン事務所などを経て、2005年6月より現職。

## ■ 中部IT経営力大賞表彰式 (13:30~14:10)

### 中部IT経営力大賞とは・・・

中部地域(愛知、岐阜、三重、富山、石川)の中小企業の中から、他の中小企業の参考となるような優れたIT経営を実践している事例について『中部IT経営力大賞』として表彰します。

## 中部IT経営力大賞

大賞・・・1社  
優秀賞・・・7社程度  
奨励賞・・・12社程度

## ■ IT経営実践事例発表 (14:20~16:30)

経営革新のための優れた実践事例について、3社から発表講演。

**株式会社八幡ねじ**(愛知県 北名古屋市) 代表取締役社長 **鈴木 建吾 氏** (14:20~15:00)

- 製造も行う、締結部品(ボルト、ナット)の専門商社。DIY業界シェアは70%超。
- 製造から物流まで、品質管理にこだわり抜いたトータルシステムを構築。
- 人とITとメカトロによる三位一体の改善を推進中。

**株式会社レスター**(富山県 高岡市) 代表取締役社長 **清水 康次 氏** (15:05~15:45)

- インターネット専門の縫製工場。オーダーメイドTシャツ、トレーナー、ポロシャツ等の衣料品製造を100%ネット受注(BtoBとBtoCの割合は半々)。2006年IT経営百選最優秀企業。
- アパレルの下請けはしない。ネット受注のみで、リアル店舗での販売はしない。

**エイベックス株式会社**(愛知県 名古屋市) 代表取締役社長 **加藤 明彦 氏** (15:50~16:30)

- 自動車関連部品を製造。A/Tスプールバルブは世界シェア8%。高精度小物切削・研削加工のプロフェッショナル集団。2006年元気なモノ作り中小企業。
- IT活用による少人数体制での効率的な生産・管理体制を構築。

## ■ ITソリューション展示企業

| 出展企業                        | 展示ソリューション   |
|-----------------------------|---|
| 株式会社imaoソフト                 | 「省エネルギーの決め手・フレキシビリティ生産システム」   |
| 株式会社インフォファーム                | インテリジェンスビューワ「Bird's View」<br>SFA/CRMパッケージ「InfoFarm戦略箱」                          |
| 株式会社エクス                     | 現場指向型生産管理システム「Factory-ONE 電脳工場」   |
| シスコシステムズ合同会社                | 体験できる! シスコ ユニファイドコミュニケーション実機デモ  |
| 株式会社シルバースタージャパン             | 「アイアンセキュリティ ファイル暗号化」、あらゆる定型用紙に文字の位置を合わせて印刷「すごい位置合わせ」、プリンタのインクを最大50%節約「なんでもエコ印刷」 |
| テービーテック株式会社                 | 「DR/BCP」「セキュリティ」対策ソリューション<br>「ビジュアル情報管理」ソリューション                                 |
| ディービーテック株式会社                | 段ボール業向け統合生産管理システム「Smart Books」  |
| 日本アイ・ビー・エム株式会社<br>シヤチハタ株式会社 | 「電子印鑑システム」によるペーパーレスと「DocGear」によるWeb文書承認システム                                     |
| 株式会社三菱電機ビジネスシステム中部支社        | ASP対応スケジューリング生産管理システム「ACCROAD Pro」  |
| 株式会社ミロク情報サービス               | 「業務効率向上と可視化を実現・セキュリティ強化したMJSLINKII 発表」  |

## ■ ITソリューションプレゼンテーション

| 時間            | 企業名                         | テーマ  |
|---------------|-----------------------------|--|
| ① 13:00~13:30 | 株式会社三菱電機ビジネスシステム中部支社        | 業務に即した『見える』生産管理システム                        |
| ② 13:45~14:15 | 日本アイ・ビー・エム株式会社<br>シヤチハタ株式会社 | 「擦せば変わる文書承認。電子印鑑で貴社の電子文書が変わります。」           |
| ③ 14:30~15:00 | テービーテック株式会社                 | 「NASadapter」で実現<br>— 仮想化環境による災害対策ソリューション — |
| ④ 15:15~15:45 | シスコシステムズ合同会社                | 「人財」の力を引き出す! シスコ ユニファイドコミュニケーションのご紹介       |
| ⑤ 16:00~16:30 | 株式会社imaoソフト                 | 「手間要らず、メンテナンスフリー・生産システムの見える化」              |

## ■ 交流会 (17:15~18:30)

イベント終了後、講師及び受賞企業等を囲み交流会を開催いたします。

会場：キャッスルプラザ(名古屋市 中村区 名駅4丁目3番25号)  
参加料：3,000円(スイートバレー推進協議会員無料)  
主催：スイートバレー推進協議会  
※スイートバレー推進協議会については次のHPをご覧ください。  
<http://www.sweet-valley.jp/>

別紙 3

(参考資料)

『中小企業 IT 経営力大賞』（主催：経済産業省）受賞者一覧表

**1. 大賞（経済産業大臣賞） 3件**

- 株式会社 東洋ポデー（東京都武蔵村山市）
- 株式会社 八幡ねじ（愛知県北名古屋市）
- 株式会社 ヤマサキ（広島県広島市）

**2. 優秀賞（各共催機関長賞） 11件**

- (1) 日本商工会議所会頭賞
  - 明豊ファシリティワークス株式会社（東京都千代田区）
  - 株式会社 ヤマリア（神奈川県横浜市）
  - 株式会社 堀内機械（大阪府堺市）
- (2) 全国商工会連合会会長賞
  - 株式会社 アースダンボール（埼玉県伊奈町）
  - 農業生産法人有限会社 新福青果（宮崎県都城市）
- (3) 全国中小企業団体中央会会長賞
  - 日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会（大阪府大阪市）
  - 日本ジャバラ工業株式会社（兵庫県神戸市）
- (4) ITコーディネータ協会会長賞
  - 大津鉄工株式会社（愛知県弥富市）
  - 会宝産業株式会社（石川県金沢市）
- (5) 情報処理推進機構理事長賞
  - 株式会社ビッグ（北海道札幌市）
  - 株式会社 ホイッスル三好（東京都杉並区）

**3. 審査委員会奨励賞 5件**

- 千代田漬物株式会社（千葉県千葉市）
- 株式会社 カワキタエクスプレス（三重県亀山市）
- 株式会社 ツルガ（大阪府東大阪市）
- 株式会社 山本製作所（愛媛県松山市）
- 久恒衣料株式会社（大分県宇佐市）

**4. 特別賞（中小企業庁長官賞） 3件**

- 山田 睦夫（日本ローカルネットワークシステム協同組合連合会）
- 小田原 貴樹（株式会社 ヤマサキ）
- 富岡 泉（久恒衣料株式会社）